

みんなファンド 2007 年度 助成事業報告書

平成 20 年 4 月 5 日

団体名 (特活) みやぎ発達障害サポートネット
事業名 「虹っ子応援隊」推進事業
連絡担当者お名前 伊藤 あづさ
団体 電話 0 2 2 - 2 6 5 - 5 5 8 1 F A X 0 2 2 - 2 6 5 - 5 5 8 1 E-Mail mddsnet@yahoo.co.jp
助成金を使って行った事業について、記述してください。 (活動の様子の写真や、関連資料などありましたら、あわせてお送りください)
平成 19 年 11 月 「虹っ子応援隊 [®] マーク」推進委員会立ち上げ 平成 19 年 11 月 30 日 ブログ「虹っ子広場」に情報掲載(別紙 1) 平成 19 年 12 月 1 日 河北新報みやぎ版に取材記事掲載 平成 19 年 12 月 6 日 「虹っ子応援隊 [®] マーク」決定(別紙 2) 平成 19 年 12 月～ 企画啓発・応援隊探し始動(別紙 3) 平成 20 年 1 月 7 日(社仙台歯科医師会理事で障害歯科診療担当医院へ啓発挨拶(別紙 4)) 平成 20 年 1 月 16 日 平成眼科院内研修にて啓発研修(別紙 5) 平成 20 年 12 月 18 日・2 月 20 日・3 月 11 日 せんだい・みやぎ N P O センター 加藤哲夫氏コンサルテーション(別紙 6)
今回の事業によって、団体全体の活動にどのような成果・効果がありましたか
「発達障害」の人たちの生活の困難さの一端を新聞報道によって知っていただくことができた。 また、啓発活動を通して医師会へ繋がるきっかけを創ることができた。 加藤哲夫さんからのコンサルテーションを受けることにより、団体のミッション・活動理念の再確認を事務局全体で図ることが出来た。
新聞報道により、ブログのアクセス数がアップし、団体自体の啓発促進に繋がった。

今回の事業を、今後どのように展開していきますか
また、その際に必要なものは何ですか

「みやぎNPO夢ファンド」の助成事業として展開した「虹っ子お援け隊マップ作成事業」と連動し、地域資源の掘り起こし・情報発信へと展開する。

必要となるのは

- ・発達障害の人たちの生活にし難さをアピールし続け、応援をしようと手を上げていただくための持続的な理解・啓発活動力
- ・企業との繋ぎ手

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

収入の部

項目	金額（円）	内訳
ファンド助成金	150,000	
団体負担金	100,000	
合計	250,000	

支出の部

項目	金額（円）	内訳
会議費	72,000	会議室賃料
交通費	80,000	調査交通費（手当含む）
アンケート郵送費	48,000	メール便費用
ステッカーデザイン作成	50,000	
合計	250,000	

ファンドに寄付をいただいた方々へのメッセージを丁寧にご返信申し上げます。

皆様のご支援に深く感謝いたします。

これからも「発達障害」の本人と家族が「あったらいいな」と願うことを一つ一つかなえていくように頑張ります。

今後とも当団体を見守り・ご支援をいただきたくお願い申し上げます。